

# DOWA の海外事業ビジョン

アジア No.1を確立し、  
世界の環境メジャーとして  
地球環境の改善に貢献します。

## 主な事業拠点



# 東南アジア事業



### シンガポール国概要

【人口】  
約 554 万人(2015年6月)  
【面積】  
約 719 km<sup>2</sup>  
(東京 23 区とほぼ同程度)  
【主要産業】  
製造業、金融サービス業  
商業、運輸・通信業、  
ビジネスサービス  
※統計データは外務省 HP 参照

## シンガポールに於いて 新焼却炉の建設に着手

### 処理能力は現在の約 2 倍へ

- 固形廃棄物の処理に適したタイプの炉
- 製薬・化学系廃棄物の処理ライセンス取得予定

### 難処理廃棄物を含めた 多様な廃棄物を処理できる 体制が整います。

シンガポール TEC 社では固形廃棄物の処理に適したタイプの焼却炉を新たに建設し、あわせて製薬・化学系廃棄物の処理ライセンスを取得する予定です。これにより、廃棄物の焼却処理能力は現在の約 2 倍となります。加えて、液体か固形物かの性状を問わず、また、製薬・化学系廃棄物などの難処理廃棄物を含めた多様な廃棄物を処理できる体制が整います。



### 新焼却炉の概要

【竣工時期】  
2017年2月末  
【処理対象物】  
製薬・化学系廃棄物をはじめとした固形有害廃棄物  
【処理能力】  
36 トン/日

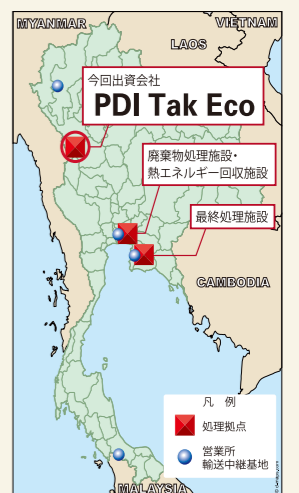


### タイ王国概要

【人口】  
約 6,593 万人(2010年)  
【面積】  
約 514,000 km<sup>2</sup>  
(日本の約 1.4 倍)  
【主要産業】  
製造業、卸・小売業、運輸・  
倉庫・通信業、農林水産業  
※統計データは外務省 HP 参照

## PDI Tak Eco 社に出資 タイにおける廃棄物処理事業を拡大

タイの Padaeng Industry Public Company Limited (タイ国バンコク、以下 PDI 社) 子会社の PDI Tak Eco Co., Ltd. (タイ国タク県) の株式を 49% 取得し、廃棄物処理事業の共同運営に向けた検討を行うことに合意しました。今回、タイにおける廃棄物の適正処理ニーズ増大に対応するため、現地で強固な事業基盤をもつ PDI 社と廃棄物処理事業で多くの経験を持つ DOWA エコシステム(株)が協力し、新たな廃棄物処理施設の共同運営に係る検討を進めることといたしました。



左から Mr. Francis Vanbellen, Managing Director of PDI  
Mr. Arsa Sarasin, Chairman of PDI 佐々木 憲一、  
DOWA エコシステム株式会社代表取締役社長

※PDI 社  
1981年にタイ政府と欧州民間企業によって設立され、1987年からタイ証券取引所に上場する亜鉛の鉱山・製錬業を主業とする企業です。

廃棄物処理

焼却

pH<sup>+</sup>中和

埋立

資源リサイクル

スクラップ選別

金属回収

土壌浄化

調査

洗浄

生物処理

## なぜ、東南アジア?

東南アジアは近年、経済成長が著しく、日系企業も多数進出しています。しかしながら、ゴミ処理については対策が十分でない国が多く、今後環境汚染が深刻化していく懸念があります。

**DOWAは日本で得た技術を活かし、東南アジアの環境改善に貢献していきます。**